



阿久根市の人口	
住民基本台帳人口と世帯数 (11月1日現在)	
人口	29,806 (+5)
男	13,886 (+7)
女	15,919 (-2)
世帯数	9,718 (-6)



池崎さんの工場で続けられる生糸づくり

「元気がかぎり続けたい」

生糸づくり50年……池崎さん(梶之浦東)

結婚以来五十年、夫の亡きあと一人でも製糸場を守り、県下ではただ一カ所、手作業による生糸づくりを続けている元気なおばあちゃん(おばあちゃん)が市内梶之浦東にいます。

おばあちゃん(おばあちゃん)は、池崎キクヲさん(七六)で、池崎さんは、鹿児島市の蚕糸養成所で講習を受け、夫の二男さん(昭和四十四年死亡)と製糸工場を経営していました。

終戦当時は、市内に八カ所程の製糸工場があり、盛んに生糸づくりが行われていましたが、蚕を飼う農家が減少するとともに工場も少なくなり、今では池崎さんの工場だけになってしまいました。

生糸の原料のまゆは、市内や長島あたりから年五回持ち込まれ、シーズンは六月から十一月初めまで。生糸づくりは、まずまゆを八時間から十時間熱風で乾燥させ、傷物を除き、糸取りなべて五分間煮て、糸を取り、これを木のワクに巻き取り、百%のかせにして製品にし、大島つむぎの原料として出荷すること。一年間の生産量はそう多くはなく、自宅の一隅十五坪が工場で、仲の良い工員三人でほそほそと守り続けています。

池崎さんは「手作業でめんどろですが元気がかぎり頑張りたい」と意欲いっぱい。まだまだ守り続けてほしいものです。

鶴見地区の区画整理完成

八億円で街路、公園など整備

阿久根市が昭和五十二年度から、総事業費八億二千万円で工事を進めていた、鶴見地区土地区画整理事業がこのほど完了。近代的に区画された十三・一丁の新しいまちが誕生しました。

鶴見地区は東側は国道三号と接し、南は鶴見川、西は大橋川に囲まれた面積十三・一丁の地区で、区画整理が始まる前までは、わずかな田んぼや沼地、それに荒地が多く、地区内を通る道路も少なく、また、排水路もなく水はけの悪い

所でした。市では、このようなことを解消するため、同地区を整備し、調和のとれた近代的なまちづくりに都市計画事業を計画、土地所有者や関係方面と協議を重ね、幹線街路や区画街路、公園、水路、橋の建設など盛り込んだプランを定め、昭和五十二年度から工事に着手しました。

市役所前には イヌマキ通りも

着工以来、区画整理は順調に進み、昭和五十三年度から五十四年度にかけては、建設中だった新しい市役所、消防署が西側地区に完成するにあわせ、幹線街路は、農業改良路及所前から市役所前を通り、港橋とを結ぶ延長三百二十メートルの港橋線が完成。消防署前と国道三号とを結ぶ市道鶴見線も整備され、それに伴って鶴見川には一号橋、三号橋、五号橋が架けられました。

昭和五十五年度には、鶴見川の二号橋、四号橋および、各街区の宅地造成工事が主に行われました。昭和五十六年度には、国道三号から旧市役所南側を通り、現在の市役所北側をぬける大丸阿久根港線の改良と、大丸遠見力岡線の新設工事も始まり、延長四百六十三

誕生 おめでとう



出生児	保護者	区名
山下 竜次	勉 (大尾)	
林 大輔	伸俊 (高松)	
中村明日香	秀人 (大丸)	
寺下 大輔	徹志 (高之口)	
田中 博文	福 (大尾)	
園田 大樹	隆男 (寺山)	
新戸 哲也	静夫 (新町)	
水井野 猛	幸藏 (尾崎)	
川畑 顕彦	利彦 (波留)	
尻無濱貴徳	徳男 (尻無下)	
星野 洋平	時棟 (遠見ヶ岡)	
川辺美寿々	次雄 (牧内)	
前畑 勇樹	三好 (上野)	
木下 健生	秋生 (波留)	
西園 千穂	力 (落)	
白肌 寿彦	守 (弓木野)	
落 靖和	従道 (大尾)	
砂畑 里奈	秀和 (新町)	
飛松 大地	庄市 (濁)	
本村 淳一	誠 (羽田)	
小原由紀子	明弘 (上原)	
石原 美咲	長生 (脇馬場)	
松下 真也	一雄 (古里)	
柏木 万拓	重美 (中村)	
寺地幸太郎	勝則 (尻無中)	
倉津友里香	時吉 (大丸)	
遠矢えりか	孝三郎 (倉津)	
牛濱 真理	良彦 (新町)	
木場あゆみ	勇一郎 (段)	



新市街地として発展を期待



区画整理前の鶴見地区



立派に整備された鶴見地区
(遠見ヶ岡から望む)



「将来を子どもたちにたくして」、
鶴見公園のモニユメント

鶴見公園にモニユメント 200人出席、盛大に完成式

以、幅十二町の立派な道路が完成しました。また、市役所前の港橋にはイヌマキ通りも完成。

市役所前の鶴見公園と大和通りのわかは公園の建設は昭和五十七年度から始まり、両公園は五十八年度遊具などが設置され、すでに

市民に開放されています。これらの幹線街路の建設と平行して地区内には東西南北に格子型に幅四町から六町の延長二千九百町の区画街路も新設され、宅地利用の便を図っているほか、市街地の排水を良くするため、大橋川、鶴見川の改修工事も行われました。こうして着工以来、七年の歳月と、総事業費八億二千万円の巨費を投じて行われた、鶴見地区土地

鶴見地区土地区画整理事業の完成式は、十一月一日市民会館ホールで行われ、地権者や関係者二百人が出席。川畑市長は「健康で文化的な都市機能を図るため区画整理事業を実施しましたが、地権者や関係者のご協力のおかげで、当初の計画通り工事が進み、立派に工事が完成することができ、深く感謝申し上げます」とあいさつ。来賓の祝辞や、事業の推進に協力いただいた都市計画事業審議会の山田政さんら十六人に感謝状を贈り、区画整理事業の完成を祝いました。

区画整理事業は、多くの市民のご協力のもと、立派に区画整理された新しいまちが誕生。新市街地としての発展が大いに期待されます。

毎月第二月曜日は
交通事故相談日
市民相談室

また、完成式に先だって鶴見公園では子どものプロンズ像を型どったモニユメント（記念碑）の除幕式が行われました。

除幕式には市内の私立のめぐみ、阿久根幼稚園と阿光、れんげ、みどりが丘保育園から園児二百五十人と関係者百二十人が出席。花火を合図に園児全員が一斉に幕の綱を引くと、子どもたちのプロンズ像が現れ、「わあ、かわいい」と、園児から歓声がわきあがり、モニユメントの除幕を終わりました。

モニユメントは高さ二メートル、奥ゆき一・五メートルの黒みかけの台座のうえに、九十センチの子どものプロンズ像四体がかわいらしい姿で座わっており、「地域の発展と文化の向上を、将来を担う子どもたちにたくして」とデザインされました。

「こめいふくを
お祈りします」

- | | | |
|--------|----------|------|
| 新増勲次郎 | 77 (町) | 吳雄 |
| 北川 ミツ | 69 (飛松) | 正史 |
| 馬見塚アヤノ | 83 (大川島) | 徳盛 |
| 小園ツルエ | 73 (山馬場) | 重雄 |
| 下崎シヅエ | 69 (設留) | スソノ |
| 桑原 実蔵 | 81 (下桑原) | スエギタ |
| 尻無濱壽太 | 59 (尻無中) | シゲノ |
| 尻無濱半次郎 | 87 (尻無下) | 休兵衛 |
| 末吉スエノ | 76 (新町) | 常治 |
| 三吉 真 | 47 (寺山) | マチ子 |
| 佐藤 トメ | 78 (左淵) | 行雄 |
| 中西 宗次 | 68 (高松) | マツエ |
| 深堀ミヨ子 | 52 (大丸) | 貞 |
| 坂下 庄吉 | 73 (牟田) | スエノ |
| 松永アヤノ | 73 (牛之浜) | 藤古 |
| 若松 富江 | 67 (尻無上) | 肇 |
| 宮本 園女 | 20 (湯) | 初男 |
| 嶺菜ハルエ | 67 (佐淵) | 利幸 |
| 久留主兼雄 | 60 (遠矢) | スミエ |
| 西 安雄 | 58 (黒之上) | カズ子 |

阿久根市産業祭

12月10・11日
市中央公民館



行き止まりから紫尾林道まで開設される仁床線

仁床林道を延長

635メートル紫尾林道と結ぶ

市内大川川畑の市道大川本線から紫尾林道とを結ぶ、林道仁床線の延長工事が始まりました。

林道仁床線は、現在市道大川本線から約一・八キロ開設されていますが、その先は未開通となっています。

今回開設されるのは、いまの仁床線の起点から終点の紫尾林道と結ぶ延長六百三十五メートル。林道は幅三・六メートル、ジャリ舗装で、十月末着工、来年三月末の完成予定、総事業費約二千万円。

この林道附近はスギ、ヒノキ、雑木林の森林地帯で、開通後は徐

間伐や枝打ち、木材の搬送作業道として活用されます。

市内山下遠矢の眞貞義さん方の墓山から見つかった墓石が、阿久根十二代城主阿久根播磨守良正の墓碑であることが分かりました。

墓碑は五段重ねで、高さ約七



十センチ、台座の上にある八角柱に「阿久根公神定門」との法名が刻

阿久根城主の墓碑

山下 眞貞義さん方で発見

みこまれ、これが十二代良正のものとして一致することです。

阿久根城主は、鎌倉時代地頭として阿久根一町を納め、十四代良照まで続きましたが、これまで墓碑は発見されていませんでした。

立派な物揚場も来春完成します



南側物揚場を工事中

高之口港

しゅんせつも半分終る

昭和五十六年度から全面的な改修が始まっている高之口港では、今、南側物揚場が工事中で、この部分は五十九年度の完成を目指し、工事が進んでいます。

高之口港は天然の入江を利用した良港ですが、これまで、干潮時は海になり船の出入りができず、また物揚場もなく、何かと不便をしいられていました。

市では解消をはかるため、しゅんせつと物揚場の建設をすくむ全面改修を決め、工事を進めてきました。

すでに港のしゅんせつもほぼ半分程度終り、現在、南側の物揚場が工事中。来年度には延長百メートルの道路の付いた立派な物揚場が完成します。さらにはこの後は、北側の物揚場、船揚場の建設が予定されています。

牛之浜君(大川中)が特選

市民運動会ホスターコンクール

○特選

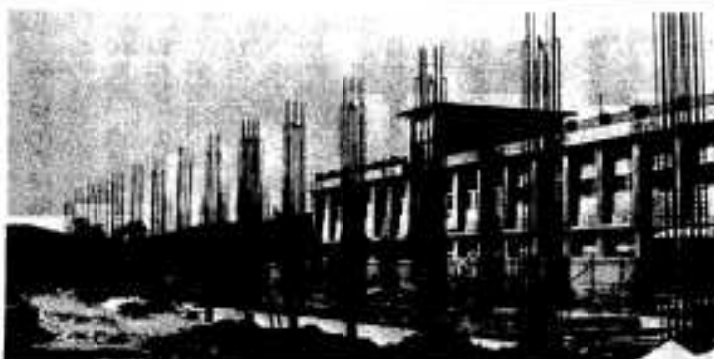
牛之浜正仁(大川中)

○入選

後藤百合子(阿久根小) 外原京子(阿)川畑伸行(大川中) 寺地重都(阿)

○佳作

岩元陽子(阿久根小) 木下貴広(阿) 新福哲也(阿) 若松たか子(大川中) 松水良彦(阿) 中野秀則(阿)



鉄骨が生まれ、工事が始まった脇小の現場

脇小校舎全面改築へ 鉄筋二階、来春完成

昭和二十七年に建てられ老朽化し、また白アリなどにおかされ、危険校舎として認定されていた脇小小学校の一部校舎の改築が始まり、来年三月末の完成を目指し工事が進んでいます。

新しい校舎は、鉄筋コンクリート造り二階建て、延面積一千五百七十五平方メートル。一階は図書室、普通教室二、職員室、校長室、保健室など。二階は音楽室、普通教室四、視聴覚教室、特殊学級室などで総工事費約一億六千三百万円。

消費生活講座の案内

県消費生活センター

▽期日 十一月十九日(出)

▽時間 午前十時

▽場所 脇本地区公民館

▽内容 ライフサイクルと生活設計について

入場料は無料です。多数のお越しをお待ちしています。



こんなときこんな年金が

給付の種類	支給を受けられる条件
老 齢 年 金	保険料を納めた期間が25年(年給により10~24年)以上ある人が、65歳になったとき
通算老 齢 年 金	厚生年金などの期間と合わせて25年以上ある人が、65歳になったとき
障 害 年 金	1年以上保険料を納めている人が、障害者になったとき
母 子 (準母子) 年 金	1年以上保険料を納めている人が、母子家庭・準母子家庭(祖母が孫を、姉が弟妹をかかえる状態)になったとき
遺 児 年 金	1年以上保険料を納めた父または母と死別した18歳未満の遺児があるとき
寡 婦 年 金	老齢年金を受ける条件を満たした夫が、年金を受けることなく死亡したとき(60~65歳まで支給)

人権週間

十二月四日~十日

互いに相手の立場を考へて豊かな人間関係をつくろう

「部落差別をなくそう」

「婦人の地位を高めよう」

「障害者の完全参加と平等を実現しよう」

子どもたちはプレハブの仮教室で勉強しており、新しい校舎の完成を心待ちにしています。

「鹿児島のがた1983」

県統計協会では「鹿児島のがた」を発売中です。これは、鹿児島島の最新の主要統計などを分かりやすく色刷りの表やグラフで表したものです。ほかに、全県地図や沿革、地勢、県の鳥、郷土の花など盛りだくさんの内容で、鹿児島のことが一目でわかります。

県外からのお客様用ガイドとして、各種会議パンフレットとしてご利用の方法はいろいろです。

携帯に便利な折りたたみ式の手軽なサイズで、値段は送料込みで三百円です。

お申し込みは、県統計協会(〒八九〇鹿児島市山下町一四一五〇 番二二一七四三四)まで。

ご協力ください

- 昭和58年工業統計調査
- 石油等消費構造統計調査

通商産業省では、右の二つの調査を十二月三十一日現在で行います。調査の対象となった事業所には、年末年初にかけて調査員が伺います。ご協力をお願いします。

「はをみがこうね」 ほとんどむし歯を保有

市内の幼児たち

阿久根市の保健センターでは、このほど、市内の私公立の幼稚園保育所、児童館で行った「巡回歯科相談」の結果をまとめました。結果は、受診した全幼児八百十五人のうち九六%に当たる七百八十四人がむし歯を保有していることが分かりました。

この巡回歯科相談は、今年の五月から九月までの五カ月にわたり、市内の全私公立の幼稚園、保育所、児童館を対象に実施。「むし歯予防教室」を兼ね、歯みがきの実技指導、フッ素、サホライト塗布の処理をしたときむし歯を調べて分かったものです。

全体的には、受診した幼児は八百十五人。このうち七百八十四人



がむし歯の保有者で実に九六%。むし歯のない幼児はたったの三十一人だけ。

市立の保育所、児童館を例にとってみますと、受診した幼児は二百六十四人、このうちむし歯のない子は七人、九七・三%、二百五十七人がむし歯保有者。

巡回歯科相談結果

区分 公私立	受診者	むし歯のない人	むし歯のある人				むし歯保有率	一人平均の歯数	むし歯の進行度			
			A型	B型	C型	計			C1	C2	C3	C4
公立 保育所	264	7	33	116	108	257	97.3	11.1	1,339	817	329	227
私立 幼稚園 保育所	551	24	104	271	152	527	95.6	8.2	2,562	1,100	450	379
計	815	31	137	387	260	784	96.1	-	3,901	1,917	779	606

脇本地区逆転勝ち

身障者スポーツ大会



「生存する機能を生かし、スポーツを楽しもう」。阿久根市身体障害者スポーツ大会は、十月十五日市民体育館で行われ、市内から百五十人が参加。スプリンレースなどの競技に一日楽しみました。

スポーツ大会は、昭和五十六年の「国際障害者年」に始まり、今年で三回目。脇本、川北、川南に分かれ、「輪投げ」「けつ庄測定」など、気軽にプレーできる八種目に挑戦し、脇本地区が最後の玉入で川南を破り優勝しました。二位川南、三位川北でした。

「むし歯、なく
そうね」

また、むし歯の発生力所では約二百人が前歯と奥歯を中心に多く、一人平均八本から十本がむし歯に侵されていることも分かりました。このころの幼児の生歯は上下合わせて二十本ですので、半分がむし歯ということになります。

むし歯の進行度でも、いちばん悪いC4(歯の形がなく、歯ぐきの上に黒い根だけが残っている状態)が二百二十七本もあり、歯のない幼児が多くなりました。

むし歯の原因として、甘い物の取りすぎ、歯みがきの不徹底などあげられますが、子どもたちの将来のきれいな歯づくりのためにも歯みがきを家庭で習慣づけ、かわい子どもをむし歯から守りましょう。

熊本や県内に宣伝隊

阿久根市観光協会

冬場は暖かい阿久根の温泉にどうぞ。阿久根市観光協会では十月五日から七日までの三日間、熊本県内を中心に宣伝隊を繰り出し、阿久根のPRに努めました。

宣伝隊には観光協会や市から十二人が参加し、三班に分かれ、熊本県内の人吉、玉名、荒尾、菊池、熊本市、それに鹿兒島市、大口市の商工会議所、官公庁、交通センター、会社など訪ね、チラシやパンフレット、市の特産品などを配り、「冬は温泉にぜひ」と、阿久根を売りこみました。



区長会から出される意見、要望を聞く市執行部

市内の区長の集まりである区長会と市執行部との意見交換会が十月十三日、中央公民館の会議室で行なわれ、区長会からは、道路整備や文書の配布、税金の徴収問題など多くの意見や要望が執行部に

うな会はめずらしいとか。まず、川畑市長が、「従来から市政の推進について各方面からの支援を努力に感謝申し上げます」とあいさつをし、梶尾議長の前会では進みました。

区長会、市に「チラシ配布の改善を」など意見、要望

区長会と市執行部交換

対して出され、改善策などを強く求めました。

交換会にはほとんどの区長が、市執行部からは、川畑市長、新伊助役、川辺収入役ら三役と全課長が、また梶尾議長ら議員五人も出席。会場は区長と執行部が向い合った形で意見交換が行われるというユニークさで、県下でもこのよ

区長会から出された意見、要望について主なものは次のとおりです。

「市職員のネームはつけるようになっていないのか、いないのか」「市道の舗装のやり方が問題」「市道の側溝が整備されていないので道路がこわれる」「チラシが多い。チラシの内容に

より対象者だけに配布する考えはないか」

「スポーツ大会等の通知は、スポーツ同好会、関係者に出してほしい」

「市内の学校で未整備のところがあり、早急に整備してほしい」

「来年の成人式のやり方」

「新生活運動が進められているが、中全体的な運動の盛り上がりがない（たとえばお返しなど）」

「税金の納期を何とか考えてほしい」

「市政懇談会で出された意見、要望のその後の処理状況」

「議会開催中の職員のテレビ見学はいいの、悪いのか」など

出された意見については、一つ一つ執行部が答えていきましたが、市では、意見、要望については、早急に処理を図るとともに、出された意見、要望は今後の市政推進のため役立てることとしています。

地域ぐるみの防火安全体制を確立する。

③旅館、ホテル、劇場、映画館、デパートなどでの避難訓練の実施や防火用設備の適切な維持管理を徹底する。消防法違反防火対象物に対して法的措置を強化する。

④消火器、火災警報器、火災避難用保護具などの防災機器の普及を進める。



聴障害者にご協力を「電話お願ひ手帳」を配布しました。

—電報電話局—

電報電話局では、耳や言葉の不自由な方々が緊急に電話するとき役立てていただくための「電話お願ひ手帳」をつくり、市内の対象者の方々に配布しました。(写真)手帳の中には「私は耳・言葉が

点検は防火の はじめ

しめくくり

秋季全国火災予防運動

昭和五十八年秋季全国火災予防運動が、十一月二十六日(土)から十二月二日(金)まで実施されます。統一標語は「点検は防火

のはじめ、しめくくり」です。阿久根市では、次の四点を重点目標に火災予防運動を進めます。

①身体不自由者、幼児、老人などを火災による死傷から守るため、安全指導、避難訓練を徹底する。

②家庭における防火安全の担い手である主婦を中心に、防火知識・技能の普及を図る。また、日ごろから近隣居住者で協力し合って、

不自由なため電話がかけられませんか。私のかわりに電話をしてください」と書かれ、緊急な用事を書きこむようになってい

市内の公衆電話をおいている店の方や、一般の家庭でも耳や言葉の不自由な方から手帳の提示がありましたらよろしくご協力をお願いします。

バングラデシユで

電気の指導に

頑張っています

青年海外協力隊員として、今年の一月バングラデシユに出発、現地の職業訓練校で電気の指導にあたっている、市内西目高之口出身の西田健郎さん(28)から現地での生活を伝える手紙が広報に寄せられましたのでご紹介いたします。

バングラデシユで今後の西田さんの活躍を期待します。

西目高之口 青年海外協力隊員
出身 西田 健郎

日本を離れて、早八カ月が過ぎ去ろうとしています。私の方は仕事、生活、精神面でもこの国に慣れ、今では不自由な毎日を送っています。

日中の温度が四十度近く記録したのは先々月のことか、バングラデシユもそれ以来雨期に入り、暑さは和らいだものの連日の雨で気持ちでさえ憂うつな状態になる。しかし、雨の少ないラジシャヒ地方の農民にとっては神(アラール)の恵みとして喜ばれている雨でもある。

健康第一と想って自己管理にも細心の注意を払ってきたが、先日激しい腹痛と高熱を伴ない、一週

間ほど病床に臥せてしまった。日本から持ってきた薬品も効果を示さず、おまけに水のような下痢を日に十回も取るようになり、日々形相が変わり、体力の減少を感じてきた。雨の合間、力車に揺られ近くの医者に行くと、アポニ、デッセントリーホエゲチエ(あなたに赤痢ですよ)と教えてくださった。バングラデシユでは、日常茶飯事の出来事として取り扱われるらしく、特別の手当もなく一週間分の薬を買っただけで帰ることにした。初めての経験で、日本では恐ろしい病気の赤痢という觀念に、当日は精神的なショックも大きかった。しかし、貰ってきた

子どものしつけは「親の姿」か 地域、学校、家庭での問題探る

父親土曜セミナー

父親は家庭や地域で「どうあるべきか」父親の役割りなり学習する父親土曜セミナー。

阿久根市の父親土曜セミナーでは四回目の十月二十二日「ふるさと」の青少年に期待する」というテーマで座談会を開き、子どもたちを育成していくうえでの問題点を話し合いました。



「親の役割り」などについて話し合う
父親土曜セミナー

父親セミナーは鹿児島県が県下十二市町村を指定し、今年から始めた事業で、出水地区ではただ一カ所阿久根市だけ開催しています。

阿久根市父親土曜セミナー(奥平節雄世話役、会員六十四人)は毎月第三土曜日の青少年育成の日(原則として開催)六月の開講式、七・八月のチラシ配布などの実践活動、九月の講演会と学習活動を続けています。

四回目の父親土曜セミナーには特に川畑市長、新戸助役、池田教育長が出席。会員も多数が参加し、熱心に意見交換が行われました。

座談会は、地域で子どもたちに何を期待するか、学校や家庭における青少年育成の問題点の三つにポイントをお話しが進みました。

まず地域で子どもに何を期待するかについては、あいさつの問題が出され、

「小学生は良くあいさつするが、中・高校生が悪い」「地域でもっとあいさつ運動を進めたら」「親が自分から進んであいさつに心がける」など意見が出され、「地域では子ども同志横はうまくいっているが、親のつなかりがない」「昔みたいな家族ぐるみのつきあいがなくなった」「子ども会を中心はほとんどが小学生・中学生で組織されている」などの問題も出されました。

このほかある校区からは「高校生の会をつくっているが、スポーツ大会などうまくいっている」という成功例なども出ました。

また、学校の問題では「先生方に校区に残ってもらい、朝夕子どもたちの指導をしてほしい」などが主に出され、家庭では「家庭で汗を流すような手伝いをさせていない」「あまやかしすぎ」「カギツ子が多い」「カマ・クワなど道具の使い方を知らない」など、「父親がもっと子どもたちを鍛え、教育に関心を示し、研修会などどうし参加すべき」との意見も出ました。

最終的には、「親の姿」が何よりも大事だという結論に達したようです。川畑市長も「父親もときには毅然とした態度をとり、子どもに教育に頑張ってもらいたい」と会員らを激励しました。



盛大な記念式典が行われた
市民会館大ホール

結成二十周年

阿久根ライオンズクラブ

阿久根ライオンズクラブ（松元

茂夫会長、会員六十八人）の結成二十周年記念式典が、十月二十三日市民会館ホールで行われ、市内の会員をはじめ県内各地区からの



バングラデシュで頑張る西田さん（●印）

だに完成されず、現実の潮流に押し流され、国民の不満は積もる一方である。この国において宗教、自然、国民性を除いて経済成長は為しとげられないだろう。しかし、私は、それも一つのこの国の歴史であると考えるようになって来た。潮流の中で掛け橋の一部分として協力している私に、宗教は異つても神（アラー）の慈悲が末長く掛けられることを祈らずにはいない。

私は、青年海外協力隊員としてバングラデシュの人々と共に悩み、苦しむ、喜び、残り少ない任期を有恩義に過ごしたい。

仲良し学級運動会

ライオン四百人が参加、盛大に二十周年を祝いました。

市内小中学校の仲良し学級の運動会は、十月二十七日市の総合グラウンドで行われ、小中学校から四十人と授産施設の訓練生が参加。「あめ食い競走」など八つのプログラムに元気いっぱい頑張る運動会を楽しみました。



あめ食い競走に楽しむ

白濁(考ラフ)など15団体入賞

花だんコンクール

阿久根市花だんコンクールは九月二十八日審査が実施され、このほど白濁老人クラブなどが一級十二、学校三団体の入賞が決まりました。

十回目を迎えた今年のコングレには老人クラブを中心に二十団体から応募があり、阿久根農業改良普及所の北原清則さんと、市社会教育指導員の鶴元善友さんの二人が審査に当たりました。

審査は、①花だんや路傍の花は美しいか②花の種類が季節に適しているか③花の名札があるかなど六項目を入念に見て入賞を決めました。どの花だんもよく手入れがいき届いていたとの講評でした。

- 入賞団体は次のとおりです。
- 一般の部
 - 優秀賞 白濁老人クラブ、古里長寿会、中村長寿会
 - 学校の部
 - 優秀賞 鶴川内小学校
 - 優良賞 華小中学校、田代小中学校
 - 優良賞 殿長寿会、脳本沢高岩会、下桑老人クラブ、橋之浦西老人クラブ
 - 努力賞 既老人クラブ、大下老人クラブ、瀬之浦上老人クラブ
 - 大尾長寿会、高松万年青年クラブ



入念に花だんの審査

消防ミニニュース

()は一月から十月
 十月の火災発生数 1(9)
 救急車出動回数 55(519)



黒之浜区での「夕読み」の様子



元気な夕読み続いています

読書力、発表力向上

「朝読み、夕読み」は、子どもたちに発表力や読書力をつけさせ親と子や人間関係づくり、地域融和のねらいから、県が奨励して始まり、今年で四年目を迎えました。市内でも現任、黒本地区で古里、下村子ども会育成会などを中心に十一カ所で「夕読み」が続いています。

区長さん宅などに集まり、マイクに向かって元気いっぱい本を読みます。子どもたちの元気な声は有線放送で地区内の全戸に流れますが、この夕読みを羨しみにしている家庭も多く、また孫の声が聴けるといっちゃん、ばあちゃんにも大好評です。

最近、この夕読みが始まってから「あいさつが良くなった」「人前ではずかしがらず本を読む」など効果が見られています。「夕読み」を健全な青少年の育成に役立て、ずっと続けてほしいものです。

(夕読み進行子ども会育成会)
古里、瀬之浦下、黒之浜、下村、黒本馬場、楊之浦東、黒之上、八瀬、小瀬、尾原、本町、

住宅性能保証制度

ごぞんじですか

10年保証です

登録店で良質な住宅を

この制度は、建設省の指導によりつくられた「住宅性能保証制度」に参加する住宅供給業者が、住宅の品質、性能について、その所有

者に対し最長十年間確実に保証するものです。

確かな住宅を供給できる技術力と経験豊かな業者が、住宅性能保証の審査を経て登録されています。住宅をお求めになるときは、この制度の登録店をお選びください。

最高十年保証です

この制度に登録される住宅は、その重要な部分について施工中二回にわたり住宅保証機構の現場審査を受けます。

完成後は、住宅保証機構に登録され「住宅性能保証基準」に基づいた「保証書」をお渡しします。その保証基準は別表のようになっています。

万一、瑕疵が

発見されたら

万一、瑕疵(通常期待される性

別表 保証基準			
保証部分	保証の対象となる事例	保証期間	
長期保証	基礎	著しい沈下、不等沈下など	10年
	床	不陸、たわみ、破損など	
	壁	補料、たわみ、破損、雨水の室内侵入など	
短期保証	屋根	たわみ、破損、雨もりなど	1-2年
	土台・柱など	傾斜、たわみ、破損など	
短期保証	その他の部分	仕上のはく離、健康の害、浴室の水もれ、設備の不良など	但し、屋根の雨もりは5年

主な免責
・噴火、洪水、土砂くずれ、地震、台風等によるとき
・火災、爆発、震動等によるとき
・住宅の不適切な維持管理、使用によるとき
・自然の消耗、変質等によるとき

対象住宅の主な条件

- ① 新築の一戸建住宅(竣工後一年以内に所有者に引き渡されたもの)
- ② 住宅の所有者が個人で、本人又は、その親族が居住する住居専用の住宅
- ③ 敷地面積が百平方メートル以上の住宅
- ④ 建築関係法令に適合する住宅

新たに市の
収納代理店に
鹿児島信用金庫
阿久根支店

所在地 阿久根市大丸町
九〇一八(旧市役所跡地)
公金取扱開始日
五八年十二月一日から



他人に先がけて行動や行為をおこすことは非常に勇気のいること

運動は進展しません。サンライフ運動推進協議会、市

成人式は平服(洋装)で生活改善、簡素化運動には勇気をもって!

です。競争の激化する世の中では、個人世間体、利、不利を考えますと、なかなかこのような市民

公民館連絡協議会、市区長会他、各種団体では、市民の明るい生活づくりのため虚礼廃止、簡素化な

ど、新生活運動を強力に推進するよう申し合わせております。市民の皆さんのご協力をお願いします。昭和五十九年の成人式は、さきの社会教育委員の会で一月五日に決定しました。平服(洋装)参加のうえ実施されます。阿久根市新生活運動推進協議会

在宅医さん

在宅医の診療時間は、午前九時から午後五時まで。急患のかた以外はご連絡ください。

十二月四日

簡井耳鼻咽喉科 ②0040(栄町)

十二月十一日

林胃腸科外科 ③3639(大丸) 石原医院 ⑤0045(橋之東)

十二月十八日

阿久根内科 ②0578(琴平町) 田中外科 ③0553(大丸) 眞之上医院 ⑤2600(馬場)

十二月十八日

上園医院 ③1055(本町) 北園医院 ②0016(本町) 黒木外科 ⑤0200(下村)

十二月二十五日

福切産婦人科 ②0263(高松) 喜多医院 ②0038(大丸) 平 医院 ⑥2626(西里)

市内一周駅伝大会

11月27日(日)

コース

熊本山仁田から大川中までの25キ。

百メートル走(六年)など大会新

小学校陸上記録会

第十八回阿久根市小学校陸上記録会は、十月二十六日市の総合グラウンドに、市内十の小学校から五・六年生が参加して、百メートル走や走り幅とびなどの競技が行われ九つの大会新が出るなど好記録が続出しました。

成績は次のとおりです。

- 【男子】五年百メートル ①大藤辰也(脇本)14秒06 ②小野(同) ③本、和田、根比(阿久根) 梶尾(脇本)有馬(山下)▽六年同 ①折幸治(西目)13秒08 ②倉津(阿久根) ③有田(西目)大田、尻無兵(大川)山口(阿久根)▽八百メートル ①山口一秀(阿久根)2分30秒03 ②大会新 ③浦(同) ④中野(西目)▽六年六十メートル障害 ①

- 久保島二(阿久根)10秒08 ②倉津(同) ③有田(西目)▽五年四百メートルリレー ①脇本(梶尾、吉田、

- 梶尾直由(脇本)1分23秒 ②野崎(阿久根) ③中峯(西目)▽六年同 ①水野修身(脇本)1分25秒 ②末野、飯屋園(同)田上(単人)▽五年走り幅とび ①有馬哲哉(山下)3分84秒 ②本(阿久根) ③早水(脇本)▽六年同 ①大重誠貴、久保島二(阿久根)4分09秒



六年生女子による400mリレー

- 小野、大藤)1分0秒01 ②阿久根 ③大川▽六年同 ①阿久根(上) 脇、山口、久保、倉津)58秒04 ②西目 ③脇本▽五年走り高跳び ①

- 岸之上(同) 【女子】五年百メートル ①阿多真由美(阿久根)15秒01 ②藤崎(同) ③小野(同)▽六年同 ①中園さ

- 下) ④折多)1分26秒 ②園田(脇本) ③鍋石(折多) 森(山下)

木

三年 美代子

ゆめ

四年 新井和也

秋空白い雲

五年 高口輝幸

ともだちの作品
西目小学校

強い意 志を

西目六年内山直樹

長い秋 の夜

五年 羽松 忠美

強い意 志を

西目小六年 赤崎哲郎

図書館だより

今月の新刊

▽純 気づばりのすすめ(鈴木健二著)▽NHKクイズ面目ゼミナールRART2(鈴木健二 番組制作グループ編)▽湖水祭上(平岩弓枝著)▽さつま今昔(NHK鹿児島放送局編)▽黒パン停機記(胡桃沢耕史著)▽花の日々に(木

村梢著)▽泉への招待(三浦綾子著)▽ふぞろいの林檎たち(山田太一著)▽疾風来り去る(南原幹雄著)▽政治家の夜と昼(村田栄一著)▽日本の歴史 全巻(家永三郎編)▽逢うには遠すぎる(北方謙三著)▽迷走地図 上・下(松

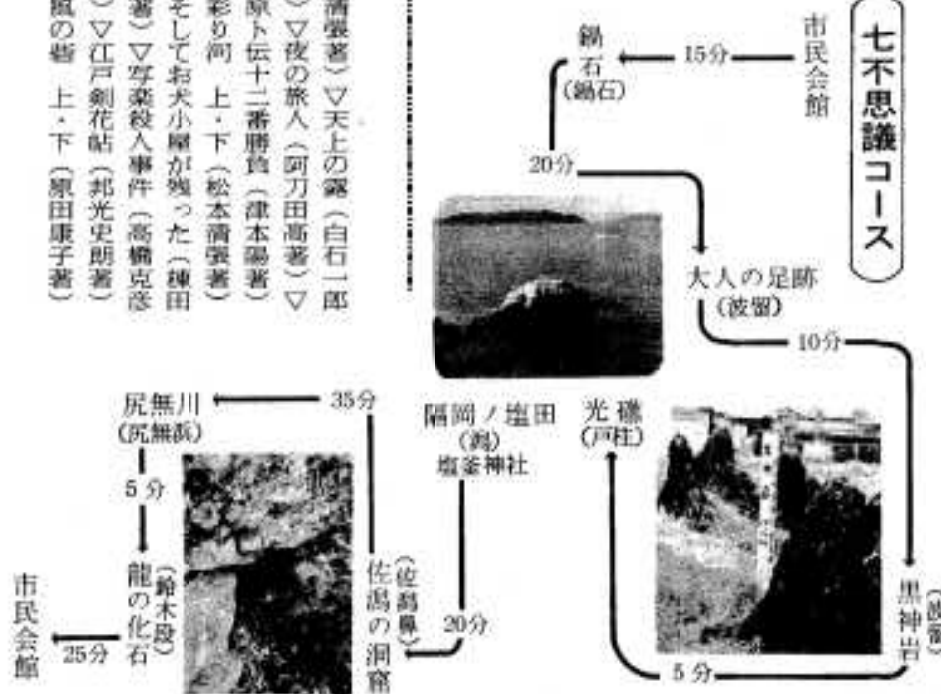
本清張著)▽天上の露(白石一郎著)▽夜の旅人(阿刀田高著)▽塚原ト伝十二番勝負(津本陽著)▽彩り河 上・下(松本清張著)▽そしてお犬小屋が残った(棟田博著)▽写楽殺人事件(高橋克彦著)▽江戸剣花帖(邦光史朗著)▽風の誓 上・下(原田康子著)

深まりゆく秋

文化財めぐりいかが

秋も深まり、冬間近、晩秋の一日文化財めぐりにでかけて見たいかがですか。市内には神社、寺院、古墳など多くの文化財が豊富で、意外と目を楽しませてくれますよ。今月は七不思議コースをご案内します。

七不思議コース



マイホームづくりのお手伝い

「鹿児島県個人住宅建設資金利子補給制度」

県では、住宅建設を促進するため、鹿児島県個人住宅建設資金利子補給制度を設けました。これは県民の皆さんが、住宅金融公庫の融資と併せて金融機関の住宅ローンを利用して住宅を新築したり増築する際、住宅ローンに対して利子補給をする制度です。

▽利子補給を受けられる条件

- 自ら居住するために、県内で住宅を新築(購入を含む)、建て替え、または増改築をする人
- 給与所得者五百万円以下または、事業所得三百五十五万円以下の人
- 利子補給金交付申し込み後に、県から利子補給金交付の決定を受けた人
- 床面積百三十五平方メートル以下(老人または心身障害者などが同居する場合、百六十五平方メートル以下)の住宅を新築(購入を含む)、建て替える人

▽申し込み期限

住宅金融公庫の借入れ申し込みの日から、八か月間

▽申し込み、問い合わせ先

金融機関、最寄りの土木事務所 または県庁住宅課(☎〇九九二二六―八一一一内線三二―三三)

サークル紹介①

ビッグアイランド

このコーナーでは今月号から、市内のサークル(同好会)などを紹介します。掲載ご希望のサークルなどご一報ください。

好きな音楽 自分たちの「音楽」として始めた自分たちでバンドでしたが、地域の人に生かすしようと、音楽を提供して、早十二年になりました。



市内で唯一の本格バンド「ビッグアイランド」

ます。

昭和四十六年にネクア(アタケの逆)という名前で六人でスタートし二年目には十五人のフルバンド態勢が整い、阿久根大島の大島を意味して、ビッグアイランドという名前で老人ホームや療養所など慰問、また年一回のリサイタルやダンスパーティー等を開き活動してきました。

また、団員の職業もまちまちで二人を除いてみんな所帯持ちになり、現在は平均三十五歳と高く、練習日の設定がなかなか難しく、月に二、三回、忙しい合間をぬって駆けつけて練習をしています。今ではポピュラーから歌謡曲、ジャズまでレパートリーは約七百曲になり、これからはむりをしないでささやかですが、自分たちも楽しみながら、そして地域の人にも喜んでもらえるようにこれからもがんばります。

阿久根歌壇

【秀逸】
たそがれは山より来たり幼らの唄
る道のうへ夕月談し

横崎 幸

ひと年の吾が苦しみの証しとも朽
欄たわなに眼の前に割る

川畑 ヨツ

【評】念々焚焼して実相に観入す
れば、おのづからにして歌ひあげ
んとする衝迫を感ずるものである。

末の娘の整ひし髪見つつをり見つ
つしをりて吾は安らぐ

竹原キミエ

折田憲司選

月かげの淡くなりにし朝あけに弟
の車馬と見送る

花田 幸男

投稿希望者は官製ハガキに三首
以内 阿久根市本町一三〇番地
折田憲司宛

あくねのみんわ 22



鬼が原

昔々、昭本の鬼が原に鬼たちが船でやって来たので、村は大騒ぎとなりました。村の人々は、鬼たちを追い出すよい方法はないものか、と集まって話し合いました。そして、いろいろ知恵を出し合った結果、ある名案を考えつきました。鬼たちとの交渉の結果、鬼たちは一晩の間に自分たちの住む石の家を完成できなかった時は文句なしにこの地を出て行くことを約束しました。鬼たちは石を切りとる者、切り取った石を丘に運ぶ者、家を組み立てる者に分かれて手際よく工事を進めていき、真夜中の丑の刻(午前二時)には八割方仕上げてしまいました。この様子を聞いて村長は驚いて



「さすると老人が言ったように、鬼たちは完成を目前にしていたにもかかわらず、「しまった、もう夜明けか、残念だが引上げろ」と、あわてて船に乗り込むほどとこへともなく逃げ去ってしまいました。このことがあってから、昭本古墳一帯の地を「鬼が原」と呼ぶようになったと言われます。」

「障害を克服し 頑張ろう」

視覚障害者協会施設慰問

「私たちが体に障害を持っていますが、お互い頑張りましょう」
阿久根市視覚障害者協会（小島身杖会長）の会員十七人が、十月四日、市内の「蓮の実園」と「愛和園」を訪ね、園生を励ますとともに、歌や踊りを披露して交流を図りました。



歌や踊りを披露する
障害者協会の方々

市民のひろば

皆さんの周りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報係へお寄せください。 ☎1211内214

大川中（女子）三年連続優勝

男子は阿中が二位

出地区水
中駅伝



一位でゴールする大川中
アンカー若松宏江さん



出水地区中学校駅伝大会は十月十九日、出水市の市民体育館西側ジョギングコースで行われ、女子の部で阿久根の大川中Aが優勝、三連覇を飾りました。

大会には地区内の中学校から男子十四校、女子十二校、阿久根からも男女それぞれ阿久根中、大川中、鶴川内中、三笠中が参加。男

子が七区二十二、女子が七区十三・五に脚力を競いました。このうち女子では大川中Aがスタートから終始リード、ゴールでは二位に約二百メートルの差をつけ堂々優勝しました。しかし、男子は阿久根中が二位に入ったほかは意外とふるいませんでした。阿久根市内中学校の成績は次のとおりです。

○女子 優勝大川A 二位阿久根 六位鶴川内 八位三笠 九位大川

B
○男子 二位阿久根 三位鶴川内 六位大川 八位三笠

レコードとテープに

「阿久根の浜唄」

松永さん 作詞、作曲

市内南区の松永徳栄さん（まこと）が作詞、作曲した「阿久根の浜唄」がレコードとテープ化され、十月二十日クラウンレコードから発売されました。

レコードを手に松永さん



1 〈掛声〉さあ、ざっしよいへ
ハー阿久根名所は
大島美浜よー
鹿が喜び
袖引き招くよー

これが認められ、このほど民謡歌手では日本でトップの鎌田英一さんが出した「全国民謡集 北南」のLPレコードの中に、九州ではただ一つ「阿久根の浜唄」がレコード化されました。レコードは一八〇〇円、テープは二二〇〇円、市内のレコード店で取り扱っています。

発売された「阿久根の浜唄」は、松永さんが昭和五十五年、今は亡き父母が仲良く漁をする姿を歌にしたもので、当時川内で行われたNHKのど自慢で歌い合格。五十六年日本民謡選手権大会社年の部でもこの歌で優勝しました。



市内本町
上蓋利弘さん(53)

たばこは市内のお店で買いましょう

ハイ！元気だよ！



田上湖南子ちゃん(11か月)
市内大丸町 田上洋さんの長女

東海地区に阿久根会が発足し、十月十六日名古屋市中区で発会式が行われ、愛知、三重、岐阜県から百八十人が出席、再会を喜び、焼酎を飲み交わし、にぎわいました。会ではまず、発起人を代表して

名古屋事務所長の新井光義さんが「多くの阿久根出身者が集まり感謝いたします。今後阿久根会の輪を広げ頑張ります」とあいさつ。阿久根から出席した川畑市長、梶尾議長、若松商工会議所

「元気じゃったなア」 東海地区に阿久根会

180人出席 親交を深める



にぎわった東海地区阿久根会

阿久根市漁協運動会



「結婚五十周年おめでとう」阿久根市の結婚五十周年記念祝賀式が十月二十四日、市の老人福祉センターで行われました。今年祝賀式には、市内五十一組の該当者のうちから二十六組と、夫婦で参加できない十一人が出席。川畑市長が「今後も夫婦仲良く元気で暮らしてください」と祝福。

「金婚おめでとう」

記念祝賀式

会頭が采女として「それぞれの職場、地域で阿久根出身者としての自信と誇りを持って頑張ってください」と激励しました。会のあとはさっそく懇親会に入

り、阿久根焼酎を飲みながら「元気じゃったなア」「今、どけおつ」とにぎわい阿久根弁が飛びだし、大にぎわい、踊りや歌も次々出て、阿久根会は最高に盛りあがりました。

市からのお祝い状を全員に贈り、これまでの人生をねぎらいました。



金婚を祝う参加者

今のように車が通らなかつたころは、学校に行き帰りに輪まわしをしながら、友達と競争して通ったものです。輪まわしには、竹輪と金輪があつて、竹輪は棒や棒の古い輪(たが)を、金輪は古白転車のリムを使いました。竹輪まわしの棒は、竹枝のふたまたのところがカギ形に切つたもの。金輪は五〇センチメートル位の長さの竹棒を片手で押してまわしました。



むかしの子どもの遊び
輪まわし ⑤

阿久根市文化祭

期日 11月19日(土)・20日(日)
 場所 中央公民館
 演芸 19日 午後6時～午後9時
 20日 午前10時～午後4時

出演団体

吾妻流徳秀会、三味線みずじ会、竹葉会、
 三笠芸楽万寿会、業苑会、仁志樹会、錦城
 会、英流聖寿会、ヤマハ音楽教室、青年団
 器楽(阿中)、吹奏楽(阿高)、郷土芸能、
 みんなで踊ろうハンヤ節、カラオケ大会、
 阿小合唱クラブ、中央高齢者教室、木花流
 翠扇会

展示 19日 午前9時～午後5時
 20日 午前9時～午後5時

出展団体

美術同好会、写友会、千種会、紫嵐会、
 墨園会、短歌会、菊祭俳句会、池坊華道会、
 茶道表千家、茶道裏千家、小笠原流煎茶同
 好会、光臨大学、学校美術書道、文化財展



昨年の文化祭

行事催し物など
 どうぞお寄せください
 ③12111内214

お知らせ

国の進学ローン
 の案内

昭和五十九年に高校、大学等に
 進学されるお子さまをお持ちの方、
 入学金等進学に必要な資金「国の
 進学ローン」が役に立ちます。
 ▽融資額 一進学者あたり50万
 円以内
 ▽融資期間 原則として進学する
 学校の修業年限以内
 ▽利率 年8.2%

失業保険金は正しい受給を
 職業安定所からお願い

最近、社会問題になっていいる失
 業保険金の不正受給が、阿久根市
 内でも急増しています。この不正
 受給の一番多いのが失業期間中に
 就労、又は内職していながら安定
 所に申告しないで失業保険金を受
 給している例、二番目が就職日
 のごまかし、三番目が事業所と共
 謀して不正に受給する！
 このような不正受給は社会保険
 制度の崩壊につながり、又本人は
 もちろんのこと会社にも法の罰則
 規定が適用されます。
 失業保険金受給の皆さん、事業
 主の皆さん、雇用保険の制度をよ
 くご理解していただき正しく届け
 てください。

個人事業税
 の納付は
 11月30日まで

個人事業税の納付期限は11月30日です。お忘れずに納付してください。

結婚シーズン
 祝電はお早めに

いよいよ結婚シーズン。知人か
 らの心のごもった、またエーモア
 あふれる祝電は、とてもうれしい
 ものです。お祝い電報は、配達日
 の3～10日前に発信すると、100円
 割引になります。なお、大安日と
 金・土曜日の15番（電報受け付
 け）は大変ごみあいますのでほか
 の日をご利用ください。

不用犬引き取り

十一月二十二日
 十二月六日、十五日
 午前十時～十時半
 場所 保健センター

市立図書館

市立図書館は、資料館増設
 工事のため十一月から当分の
 間、旧市庁舎跡で貸し出しを
 行っています。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉
 協議会に寄付がありました。
 ありがとございます。(敬称略)
 花木末徳(中村) 浜崎末吉(佐藤)
 倉津キヨ(倉津) 北川正史(飛松)
 池田憲介(高松) 久留主又三(ミエ)
 (遠矢) 小園重雄(園田)
 團圓志寄付
 的場の池田正夫さんより、ご寄
 付をいただきました。
 市内湯の小沢豊光さんより、共
 同募金に、買い物などのつり銭一
 万九千九百七円を寄附していただ
 きました。

昭和五十八年十一月一日 鹿兒島県阿久根市役所編集発行